

公開と発信

公開について

会場に一般用及び報道用の傍聴席を設けます。
一般への開催案内は以下の方法で行います。

- ・ 町、村役場の掲示板など
- ・ 室蘭開発建設部ホームページ

発信について

毎回懇談会の内容はニュースレターやHP等で公開し発信していきます。

内容について、公開前に座長と出席委員の確認を取ります。

HPイメージ (室蘭開発建設部HP内)

The screenshot shows a Microsoft Internet Explorer browser window displaying the homepage of the Sarugawa River Basin Association. The browser's address bar shows the URL: http://www.mr.hkd.mlit.go.jp/kasen_info/sarugawasukekasenseibi/sr_river/index.html.

The main content area is divided into several sections:

- Header:** A large banner with the text "むかわ 鶴川 流域懇談会 (仮称)" (Mukawa Tsurugawa River Basin Association (Provisional Name)).
- Navigation Menu:** A vertical list of buttons: "設立主旨" (Establishment Purpose), "委員名簿" (Committee Roster), "第1回流域懇談会" (1st River Basin Meeting), "第2回流域懇談会" (2nd River Basin Meeting), and "TOPへもどる" (Return to Top). A mouse cursor is pointing at the "設立主旨" button.
- News Section:** Titled "News", it contains a news item dated "〇月〇日" (0th month, 0th day) stating "第1回鶴川流域懇談会が開催されます。" (The 1st Tsurugawa River Basin Meeting will be held). To the right is a photograph of a yellow flower with a ladybug.
- Topics Section:** Titled "Topics", it contains two news items, both dated "〇月〇日" (0th month, 0th day). The first item states "第2回鶴川流域懇談会が開催されました。" (The 2nd Tsurugawa River Basin Meeting was held). The second item states "第1回鶴川流域懇談会が開催されました。" (The 1st Tsurugawa River Basin Meeting was held). Below each item is a placeholder consisting of a grid of empty boxes. To the right of the second item is a photograph of a group of people gathered outdoors near a stream.

The browser's status bar at the bottom shows the URL http://www.mr.hkd.mlit.go.jp/kasen_info/sarugawasukekasenseibi/sr_river/main.html and the text "インターネット" (Internet).

鵜川流域懇談会(仮称)

～目的～

鵜川の情報ネットワークづくり(共有・発信)

住民と行政(など)が情報を共有するとともに、地域や広く全国に情報を発信することです。

地域協働の川づくり

住民と行政(など)が協働関係を築き、流域の視点から川づくりに取り組み、未来に鵜川を引き継ぐことです。

鷓川流域懇談会(仮称)の成果

コミュニケーションを図り、
鷓川の理解を深めます。

住民と行政(など)が、コミュニケーションを図りつつ情報を共有し、鷓川の自然の豊かさや力、歴史・文化などの理解を深め、信頼関係を構築します。

それらの情報や、住民や行政(など)の活動などを、地域や広く全国に発信し、多くの人に鷓川の魅力を伝え、活動の輪を広げます。

鵜川流域懇談会(仮称)の成果

意見を共有し、『未来の鵜川と川づくり』をまとめます。

自由な意見交換を行い、「未来に引き継ぐ鵜川の姿」を考えます。そのための流域の取り組み、住民や行政(など)の役割、協働体制など「協働の川づくり」を考えます。多くの意見を共有しつつ、『未来の鵜川と川づくり』をまとめます。

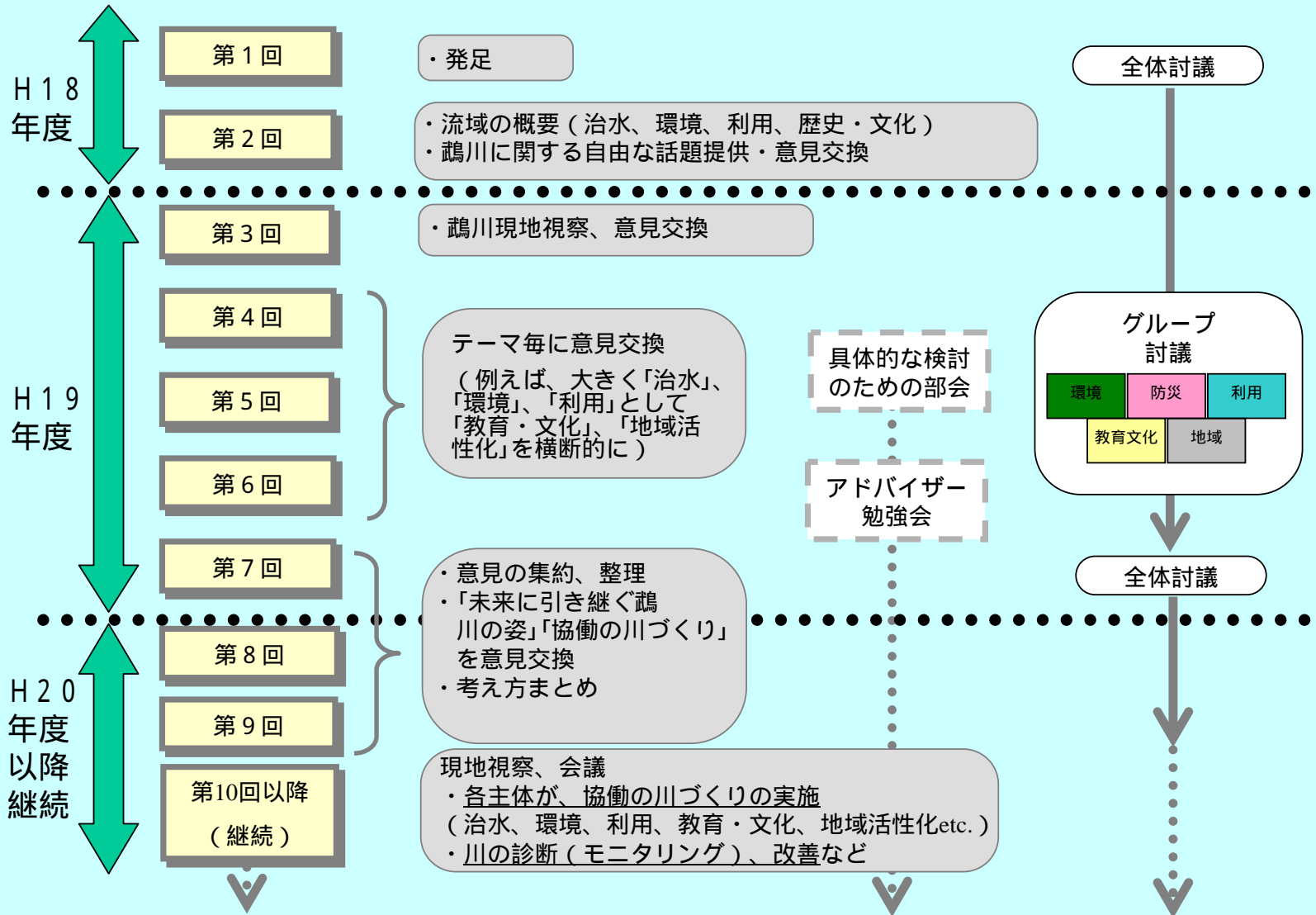
鵜川流域懇談会(仮称)の成果

歴史・文化を尊重し、自然豊かな、安全安心の川づくりを進めます。

各主体が、懇談会で共有した意見、考え方を、川づくりに反映します。

鵜川の歴史・文化を尊重し、豊かな自然を保全し、住民の安全・安心を向上させる川づくりを進めます。

スケジュール



会の名称について

鷓川流域(ムカ・ペッルオ^ロケ)ネットワーク

鷓川(ムカ・ペッ)ネット・・・鷓川流域ネットワークの略

鷓川流域の人々をつなぐ会

鷓川をより良くし隊

鷓川たんぽぽ会議

未来・自然・安全 鷓川

未来へ引き継ぐ自然と安全 鷓川